

平成30年度教育研究活動報告書			
氏名	林 直樹	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（経済学）	職位	准教授
専門分野	社会思想史・経済学史		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	基礎演習Ⅰ、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ、特別演習Ⅳ、社会思想史、経済学史、日本経済論、外国書講読Ⅱ
大学院	経済学史特論
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）初期近代ブリテン社会思想史（全般的に）	
（2）イングランド啓蒙研究	
（3）トマス・ペイズ研究	
本年度を含む過去3年間の研究業績 H30・H29・H28（件数は追加可）	
H30 〈論文〉 アダム・スミス『修辞学・文学講義』を読む、単著・査読無、尾道文学談話会会報9号、15-34頁、2019年2月 〈事典〉 言語起源論、単著、『社会思想史事典』丸善出版、200-01頁、2019年1月 〈翻訳〉 ロバートソン『啓蒙とはなにか』白水社、野原慎司との共訳、2019年3月	
H29 〈論文〉 『ロビンソン・クルーソー』とイギリス帝国、単著・査読無、尾道文学談話会会報8号、1-22頁、2018年2月 〈論文〉 高垣寅次郎とアダム・スミス、単著・査読無、尾道市立大学地域総合センター叢書9号、28-39頁、2017年6月 〈書評〉 デフォー著・武田将明訳『ペストの記憶』、単著、週刊読書人3218号、2017年12月 〈翻訳〉 ベリー『スコットランド啓蒙における商業社会の理念』ミネルヴァ書房、共訳・第1章、2017年9月	
H28 〈論文〉 ベイコンと同君連合、単著・査読有、マルサス学会年報26号、31-53頁、2017年3月 〈論文〉 ダニエル・デフォー「ブリテン諸連合史」（2）、単著・査読無、尾道市立大学経済情報論集16巻2号、51-100頁、2016年12月 〈論文〉 イングランド啓蒙とは何か、単著・査読無、尾道市立大学経済情報論集16巻1号、85-103頁、2016年6月 〈解説〉 ロビンソン・クルーソー、単著、池田嘉郎・上野慎也・村上衛・森本一夫編『名著で読む世界史120』山川出版社、273-75頁、2016年11月	
H27以前の主な研究業績（件数は追加可）	
（1）〈著書〉 デフォーとイングランド啓蒙、単著、京都大学学術出版会、2012年6月	
（2）〈論文〉 ミシシッピ・バブル後のブリテン：ジョン・ロー来訪をめぐる信用論争、単著、坂本達哉・長尾伸一編『徳・商業・文明社会』京都大学学術出版会、2015年3月	
（3）〈論文〉 ダニエル・デフォー「ブリテン諸連合史」（1）、単著・査読無、尾道市立大学経済情報論集15巻1号、41-82頁、2015年6月	
（4）〈論文〉 ジョージ・ホーン『アダム・スミス博士への手紙』、単著・査読無、調査と研究36号、35-53頁、2010年4月	
（5）〈論文〉 Defoe and the Principle of Trade、単著・査読有、The Kyoto Economic Review79巻1号、66-76頁、2010年6月	
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H28・H29・H30	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
社会思想史学会、経済学史学会、日本イギリス哲学会、マルサス学会、経済社会学会、史学会、中四国商経学会	
IV 社会活動	
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）（件数は追加可）	
（1）尾道文学談話会講師（アダム・スミス『修辞学・文学講義』を読む）	
公開講座	1回